

おとなも子どもも、  
こんな学校に  
行きたかった！



監督：オオタ ヴィン  
「いただきます」シリーズ

ナレーション  
吉岡秀隆

エンディングテーマ  
ザ・ブルーハーツ

# 夢みる小学校

「自分のままでいいんだよ」

ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？

わくわくがとまらない 希望あふれる”ミライの教育ドキュメンタリー”

出演：堀 真一郎、茂木 健一郎、尾木 直樹、辻 信一、高橋 源一郎 ほか

文部科学省選定

家庭向き 令和3年12月20日

2023年8月2日(水)

神奈川県立えびな支援学校 10:00 開演 (本校教職員、PTA、地域の方対象)

13:00 開演 (本校職員、地域教職員対象)

詳しくは裏面をご覧ください



小学生がテラスを建設中!

## 「学校」はこんなに楽しい場所でした。

激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所でも上映された映画「いただきます」オオタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



小学生が作ったよ!



ナレーション 吉岡秀隆



## 映画出演者コメント

子どもも楽しい、教師も楽しい。体験学習を楽しみながら「考えるチカラ」が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うので無くしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。

エンディングテーマ ザ・ブルーハーツ



あなたの町でも「夢みる小学校」を上映しませんか? お申し込みは、まほろばスタジオ▶



堀 真一郎 (きのくに子どもの村学園学園長)

茂木 健一郎 (脳科学者)

尾木 直樹 (教育評論家)

西郷 孝彦 (世田谷区立桜丘中学校 元校長)

## 8月2日(水)えびな支援学校公開研修会『夢みる小学校』上映会

- ★会場：神奈川県立えびな支援学校 体育館 海老名市中新田4-5-1
- ★日時：10時00分～11時40分 (本校職員、PTA、地域の方対象)
- 13時00分～14時30分 (本校職員、地域教職員対象)
- ★申し込み先：主催 県立えびな支援学校 相談支援チーム 共催 県立えびな支援学校 PTA 別紙、用紙にご記入の上、FAXでお知らせください。 FAX 046-292-5620
- ★問い合わせ先：相談支援チーム (齋藤真、青木直) TEL 046-292-5618

～映画を通してみなさんでこれからの学校、インクルーシブな学校について考えてみませんか～